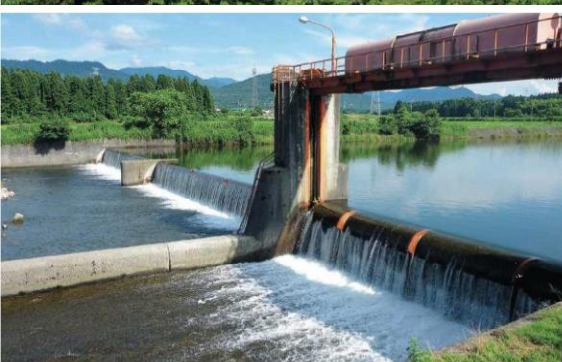
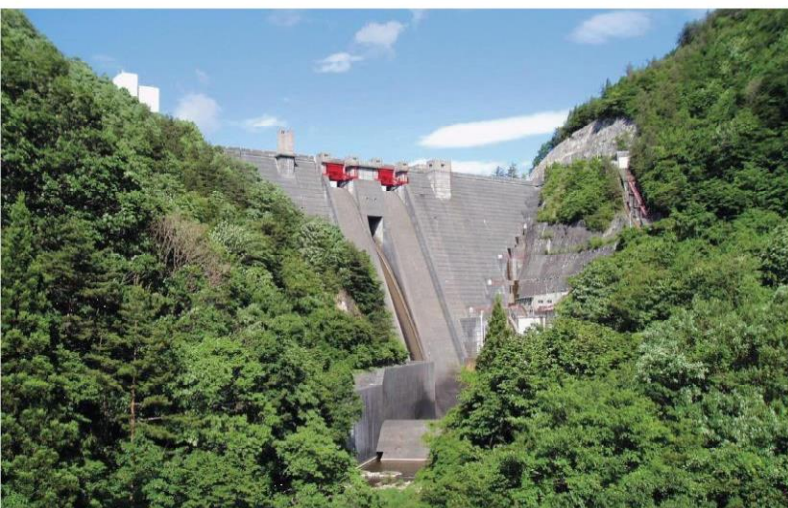


清流加治川に育まれた緑の大地を未来へ

国営かんがい排水事業

加治川用水地区

事業概要



北陸農政局加治川二期農業水利事業所

〒957-0072

新潟県新発田市日渡96番地（新発田地方合同庁舎4階）

TEL 0254-27-1510

<http://www.maff.go.jp/hokuriku/kokuei/kajikawa/index.html>



（平成25年3月作成）

農林水産省

事業の概要

1 地区の現況

本地区は、新潟県北部に位置し、磐梯朝日国立公園や五頭連峰県立自然公園の山々に囲まれた二級河川加治川水系加治川の扇状地に広がり、新潟市、新発田市及び北蒲原郡聖籠町にまたがる、約6,100haの水田農業地帯です。

本地区の営農は、コシヒカリに代表される水稻を中心として、水田の畑利用による、大豆、えだまめ、アスパラガス等を組み合わせた農業経営が展開されており、県内有数の水田農業地帯となっています。

本地区のかんがい用水は、国営加治川土地改良事業（昭和39年度～昭和49年度）により造成された加治川第1頭首工及び加治川第2頭首工、並びに加治川右岸頭首工により二級河川加治川水系加治川から取水されています。

また、河川水が不足する場合には、同事業により造成された内の倉ダム及び一級河川阿賀野川水系松岡川からの補給水を利用しています。

しかしながら、事業完了後約40年が経過し、ダム、頭首工及び用水路の老朽化が進行し、維持管理に多大な経費と労力を要しており、また、水稻の作付け品種の変化から用水需要が増加し、用水不足が発生しています。



新潟米の産地 加治川地区



大豆の栽培



新発田のアスパラガス団地



ダム制水ゲートの劣化



頭首工固定堰のコンクリート摩耗



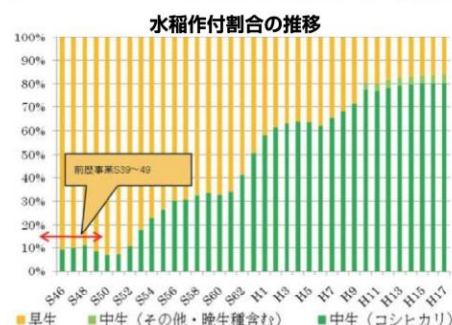
頭首工土砂吐ゲートの劣化



頭首工堰柱のひび割れ



用水路継ぎ目のズレ



2 事業の目的

本事業は、新潟市、新発田市及び北蒲原郡聖籠町にまたがる水田6,121haにかんがいを行う農業水利施設の維持管理の低減及び用水不足の解消を行うことを目的とするものです。

このため、本事業により、老朽化が進行しているダム、頭首工及び用水路の改修を行うとともに新たに水源施設の整備を行い、併せて関連事業で末端用水路の改修や区画整理を実施することにより、用水の安定供給と営農の合理化を図り、農業生産の維持向上及び農業経営の安定に資するものです。

事業計画の内容

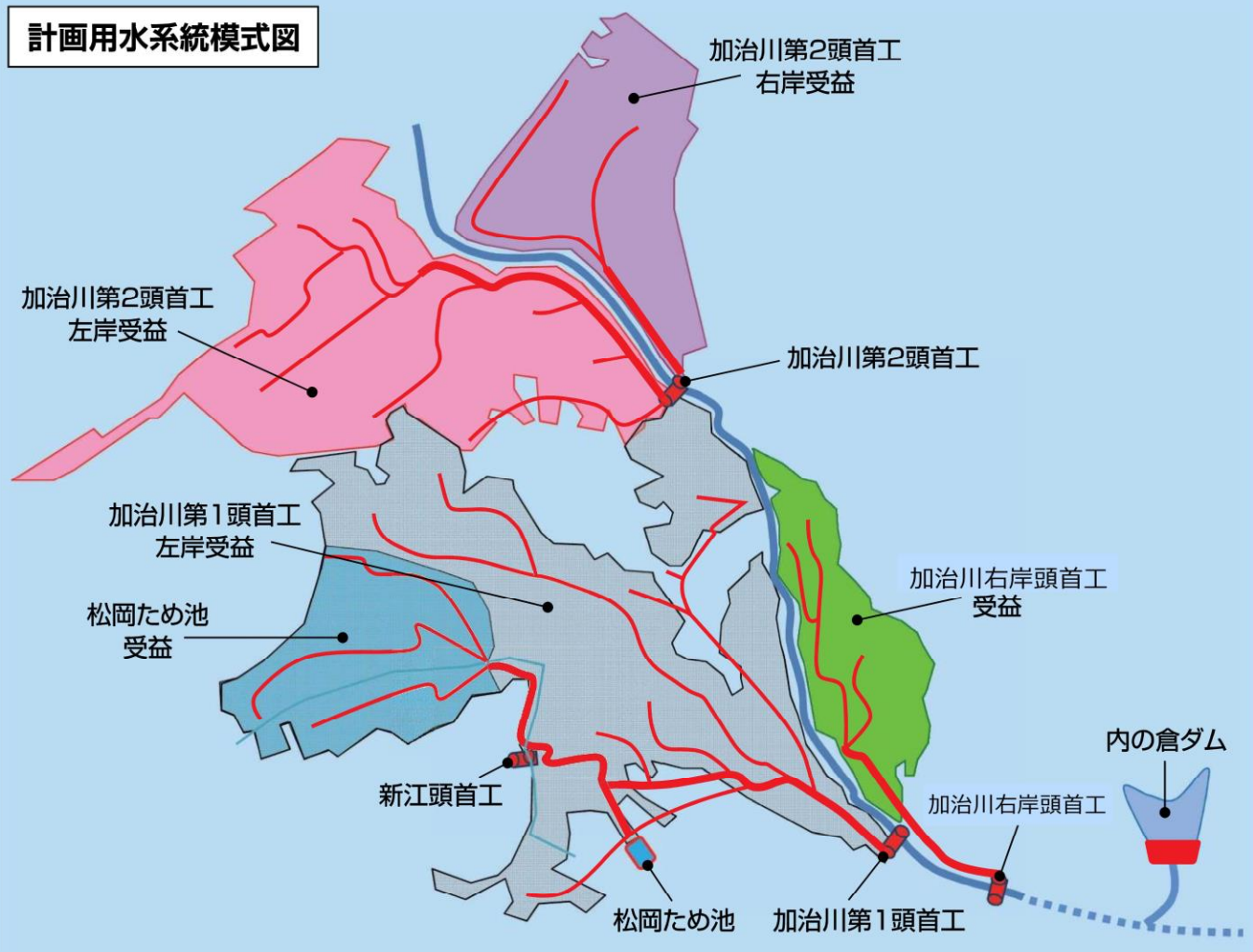
1 受益面積

受益市町	土地利用区分	水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)
新潟市		28	—	—	—
新発田市		5,191	—	—	—
聖籠町		902	—	—	—
計		6,121	—	—	—

2 用水計画

計画基準年	昭和29年（水源依存量 1／10）		
計画 かんがい方式 （水田）	水 稲	たん水かんがい かんがい期間 4月下旬～9月上旬 （代かき期間 4月下旬～5月上旬 14日間）	
	畑作物	うね間かんがい かんがい期間 5月上旬～8月下旬	

計画用水系統模式図



3 主要工事計画

【1】貯水池

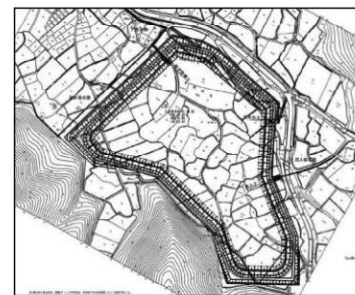
名 称	内の倉ダム		
位 置	(右岸) 新発田市小戸 (左岸) 新発田市滝谷		
堤 体	型式		中空重力式コンクリートダム
	流域面積 (km ²)	直接	47.5
		間接	—
	堤高 (m)		82.5
	堤長 (m)		166.0
	堤体積 (千m ³)		216.4
	基礎地盤地質		斜長流紋岩
	貯水量 (千m ³)	総貯水量	24,800
		有効貯水量	22,200
洪水吐	型式		堤頂越流式ラジアルゲート及びオリフィス式ラジアルゲート
	洪水量 (m ³ /S)		710.00
取水施設	型式		ドロップゲート式傾斜取水塔
	取水量 (m ³ /S)		15.00
放流施設	型式		オリフィス式ラジアルゲート
	放流量 (m ³ /S)		250.00



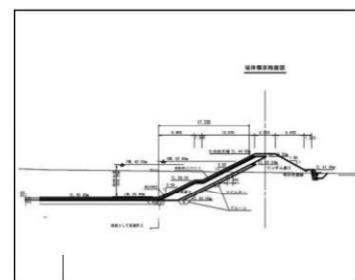
※改修：取水施設
放流施設

名 称	松岡ため池		
位 置	新発田市松岡		
堤 体	型式		表面遮水型
	流域面積 (km ²)	直接	0.2
		間接	1.6
	堤高 (m)		10.7
	堤長 (m)		688.1
	堤体積 (千m ³)		176.0
	基礎地盤地質		砂礫及び泥岩
	貯水量 (千m ³)	総貯水量	335
		有効貯水量	330
洪水吐	型式		直線正面自然越流方式
	洪水量 (m ³ /S)		11.0
取水施設	型式		竖樋型式
	取水量 (m ³ /S)		0.29
放流施設	型式		竖樋型式
	放流量 (m ³ /S)		1.43

【計画平面図】



【標準断面図】



※新設

【2】 頭首工

名 称		加治川第 1 頭首工	
位 置		新発田市大槻	
型 式		フィックスドタイプ全可動堰	
堤 高(m)		5.1	
堤長(m)	固定部	—	
	可動部	74.3	洪水吐 28.4m×2.0m×2 門 土砂吐 15.0m×2.5m×1 門
	計	74.3	
取水位(m)		53.6	取水門 4.0m×1.8m×4 門 1.2m×1.8m×1 門
取水量(m³／S)		(13.51) 13.16	
附帯施設		魚道、沈砂池	



※改修：堰柱
土砂吐
護床工
ゲート
魚道等

※改修：堰柱
土砂吐
護床工
ゲート
魚道等

※取水量の（ ）は上水道を含む。取水門の下段は上水道専用。

名 称		加治川第2頭首工	
位 置		新発田市西名柄	
型 式		フローティングタイプ全可動堰	
堤 高(m)		7.3	
堤長(m)	固定部	－	
	可動部	140.9	洪水吐 31.8m×4.8m×3 門 土砂吐 17.8m×5.0m×2 門
	計	140.9	
取水位(m)		10.2	取水門 1.9m×1.6m×3 門 2.6m×1.7m×1 門
取水量(m³／S)		11.94	
附帯施設		魚道	



※改修：堰柱
土砂吐
護床工
ゲート
魚道等

※改修：堰柱
土砂吐
護床工
ゲート
魚道等

名 称		加治川右岸頭首工		
位 置		(右岸) 新発田市小戸 (左岸) 新発田市山内		
型 式		フローティングタイプ半可動堰		
堤 高(m)		1.5		
堤長(m)	固定部	45.0		
	可動部	洪水吐	12.5m×1.5m×1 門	
		土砂吐	12.5m×1.5m×1 門	
	計	70.0		
取水位(m)		63.6	取水門	2.9m×1.5m×2 門
取水量(m³／S)		2.84		
附帯施設		魚道、沈砂池		



※改修：固定堰
護床工
ゲート
魚道等

※改修：固定堰
護床工
ゲート
魚道等

【3】 用水路

水路名	項目	延長 (km)			構造
	かんがい 面積(ha)	開きよ	トンネル その他	計	勾配
	通水量(m³/s)				主要構造物
加治川第1頭首工掛り 左岸幹線用水路	2,830	2.0	－	2.0	コンクリートブロック及びL型ブロック水路
	13.16				1/1,000
					落差工 10 箇所
加治川第1頭首工掛り 乙見江支線用水路	(1,655)	5.1	2.7	7.8	L型ブロック、フリューム、暗渠水路、 管水路及び水管橋
	(7.76)				1/2,000 ～ 0
					落差工 14 箇所
加治川第2頭首工掛り 左岸幹線用水路	1,586	6.0	－	6.0	コンクリートフリューム水路
	7.24				1/3,000 ～ 1/5,000
					－
加治川第2頭首工掛り 右岸幹線用水路	1,076	1.7	－	1.7	コンクリートフリューム水路
	4.70				1/1,000 ～ 1/2,000
					－
加治川右岸頭首工掛り 加治川右岸幹線用水路	629	3.1	0.6	3.7	コンクリートフリューム水路、 L型ブロック水路及び管水路
	2.84				1/1,000 ～ 1/2,000
					－
計		17.9	3.3	21.2	

※乙見江支線用水路：() は加治川第1頭首工掛り左岸幹線用水路の面積と重複で内数

※ 加治川右岸幹線用水路：現況の加治川第1頭首工掛り右岸幹線用水路を廃止して統合

【4】 その他かんがい施設

施設名	項目	構造(制御方法)	規 模	数量	備 考
水管理施設		遠方監視制御	親局、子局及び孫局	1式	ダム、頭首工及び用水路等の附帯施設

4 工 期

着手：平成24年度 完了：令和6年度
※施設機能監視制度適用期間：令和7年度～令和9年度

5 総事業費

308億円（令和4年4月時点）

6 関連事業

事 業 名	事 業 主 体	受益面積 (ha)	事 業 内 容
戸別所得補償実施円滑化基盤整備事業 水利施設整備事業	新潟県	3,709	用水路 16 条 52.9km
戸別所得補償実施円滑化基盤整備事業 農地整備事業	新潟県	628	区画整理、暗渠排水 628ha、 用排水路、道路整備一式
農山漁村活性化プロジェクト支援交付金	聖籠土地改良区	15	区画整理、暗渠排水 15ha

施設の管理

施設名	管理者
内の倉ダム	新潟県
松岡ため池	加治川沿岸土地改良区連合
加治川第1頭首工	新潟県
加治川第2頭首工	新潟県
加治川右岸頭首工	加治川沿岸土地改良区連合
加治川第1頭首工掛り 左岸幹線用水路	加治川沿岸土地改良区連合
加治川第1頭首工掛り 乙見江支線用水路	加治川沿岸土地改良区連合
加治川第2頭首工掛り 左岸幹線用水路	加治川沿岸土地改良区連合
加治川第2頭首工掛り 右岸幹線用水路	加治川沿岸土地改良区連合
加治川右岸頭首工掛り 加治川右岸幹線用水路	加治川沿岸土地改良区連合

【参考】前歴事業の概要 国営かんがい排水事業 ～加治川地区～

1 事業の目的

本事業地域は、新潟市の東に位置し、新発田市を中心とした標高51m～1mの低平な水田地帯です。用水源となっている加治川は、豊渇の差が著しく、沿岸農民は古来しばしば洪水や渇水の被害を受けてきました。戦後、国営による大規模な排水改良事業が行われ洪水被害の防止と湿田の乾田化が進められてきたが、用水不足のため乾田化が進まず、稲作の改良や機械化を遅らせていました。

このため、本事業は、加治川の支流である内の倉川に農業用水、上水道水の供給と洪水調節を目的とする多目的ダムを建設するとともに、老朽化した34力所の井堰を2力所の頭首工に統合取水する一方、土水路を舗装して農業用水の有効かつ合理的利用を図り、農業経営の安定と合理化を図るものです。

2 事業計画の概要

【1】関係市町村、受益面積

市町名	旧市町村名	田 (ha)	畑 (ha)	計 (ha)
新潟市	豊栄市	43	—	43
新発田市	新発田市	3,822	—	3,822
	紫雲寺町	834	—	834
	豊浦町	1,214	—	1,214
	加治川村	452	—	452
聖籠町	聖籠村	1,080	—	1,080
計		7,445	—	7,445

【2】総事業費 約90億円

【3】事業工期 昭和39年度
～昭和49年度

【4】事業内容 内の倉ダム

加治川第1頭首工・加治川第2頭首工
用水路28.8km

MEMO

This image shows a blank sheet of white paper with horizontal ruling lines. There are ten lines in total, evenly spaced from top to bottom. Each line begins with a small black square bullet point on the left side. The lines extend across the entire width of the page.

■事業所案内



【アクセス】

- 日本海東北自動車道 聖籠新発田ICより5分
- JR新発田駅より、新潟交通バスで駅前通り発「中央高校前」下車。所用時間約25分。
- JR佐々木駅より、徒歩約20分。